

カットリストのプロパティ編集 チュートリアル

カットリストのプロパティ編集_チュートリアル.zip



カトリストのプロパティ編集_概要

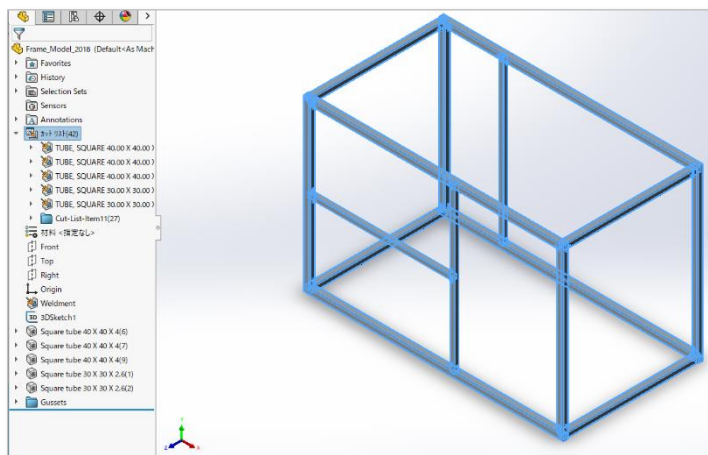
主な機能

- カトリストのプロパティ項目を一括自動分析
- プロパティの削除、活性化
- 多様なタイプのプロパティ編集機能を提供

業務効果

- カトリストのプロパティを一括編集して設計時間を短縮
- 必要のないプロパティを削除し、レガシプロパティを簡単に管理できる
- 設計データの統合に有用

レッスン目標：レッスンを真似しながらカトリストのプロパティ編集の使用法を学ぶ



カトリストのプロパティ編集

新規プロパティ追加

カトリスト名	LENGTH	ANGLE1	ANGLE2	DESCRIPTION
TUBE, SQUARE 40.00 X 40.00...	*LENGTH@TUBE...	*ANGLE1@TUBE...	*ANGLE2@TUBE...	Description
TUBE, SQUARE 40.00 X 40.00...	*LENGTH@TUBE...	*ANGLE1@TUBE...	*ANGLE2@TUBE...	TUBE, SQUARE "V_
TUBE, SQUARE 40.00 X 40.00...	*LENGTH@TUBE...	*ANGLE1@TUBE...	*ANGLE2@TUBE...	TUBE, SQUARE "V_
TUBE, SQUARE 30.00 X 30.00...	*LENGTH@TUBE...	*ANGLE1@TUBE...	*ANGLE2@TUBE...	TUBE, SQUARE "V_
TUBE, SQUARE 30.00 X 30.00...	*LENGTH@TUBE...	*ANGLE1@TUBE...	*ANGLE2@TUBE...	TUBE, SQUARE "V_
Cut-List-Item1				

カトリストのプロパティ読み込み完了

適用

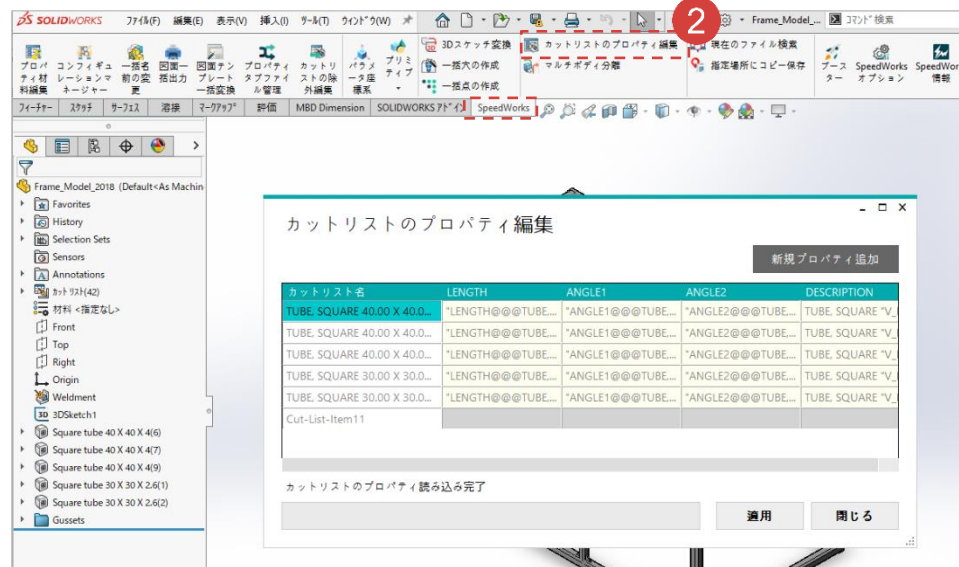
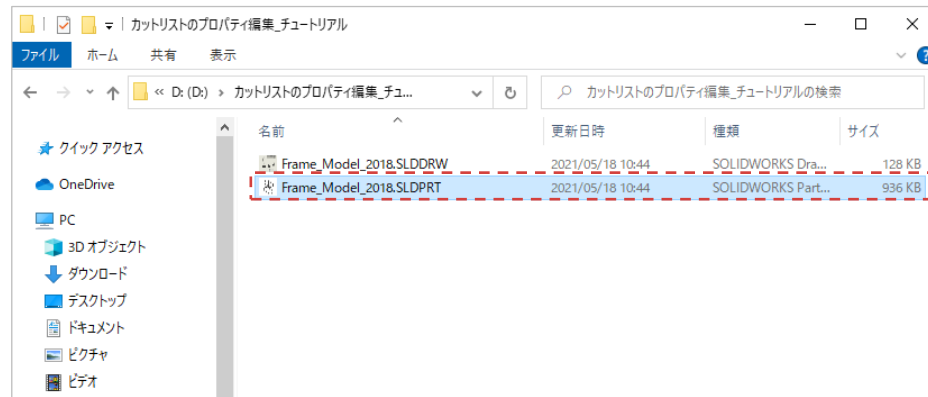
閉じる

カトリストのプロパティ編集_実行

赤色の(1)で表示した部分を説明に沿って直接行います。
 黒の四角形(1)で表示した部分は追加説明及び参考事項です。

1 例題のファイル中 **Frame_Model_2018.SLDPRT**を実行します。

2 [SpeedWorks]タブ-[カトリストのプロパティ編集]を押し
てツールを実行します。



※例題ファイルは、SpeedWorksホームページのお客様サポート
 >資料室 (<http://www.speedworks.info>) でダウンロードできます。

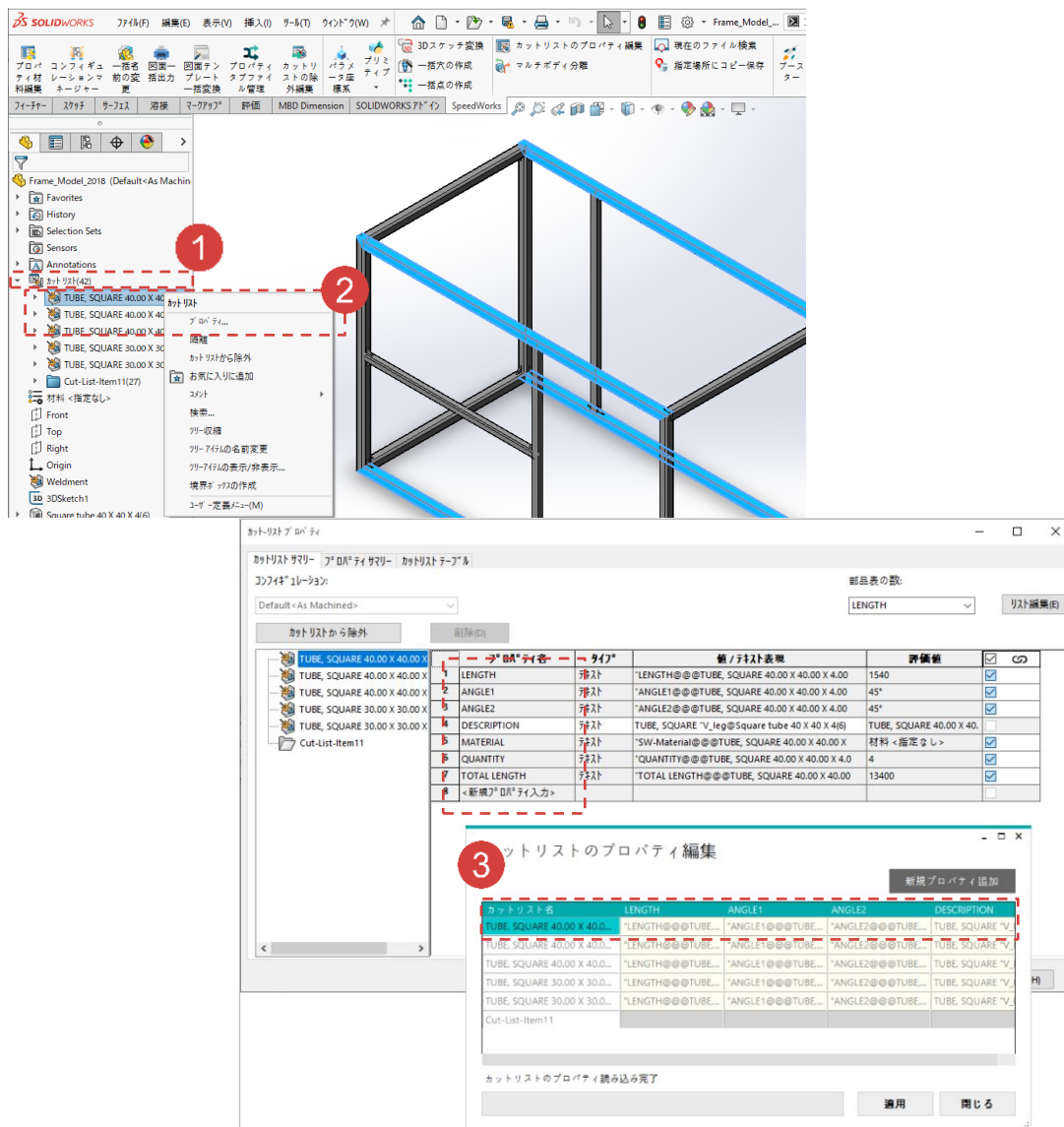
カットリストのプロパティ編集_構成

赤色の(1)で表示した部分を説明に沿って直接行います。
黒の四角形(1)で表示した部分は追加説明及び参考事項です。

- 1 カットリストを開きます。
- 2 カットリストの部品中一つを選び、マウスを右クリックし、活性化して「プロパティ」をクリックします。

この例題では TUBE,SQUARE 40.00x40.00x4.00<6> を選
択しました。

- ③ カットリストのプロパティ編集の値とSOLIDWORKS上の
カットリストのプロパティの値を比較します。



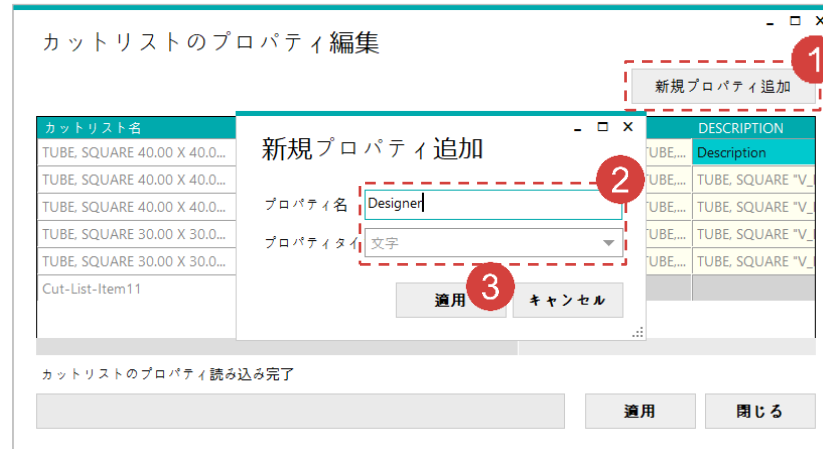
- 1 [DESCRIPTION] 列の最初のセルをダブルクリック後
 'Description'を入力します。



カットリストのプロパティ編集_新規プロパティの追加

赤色の(1)で表示した部分を説明に沿って直接行います。
 黒の四角形(1)で表示した部分は追加説明及び参考事項です。

- 1 [新規プロパティ追加] ボタンをクリックします。
- 2 プロパティ名: 'Designer', プロパティタイプ: '文字'
- 3 [適用] ボタンをクリックします。



- 1 新しいプロパティとして [Designer]が追加されています。



カットリストのプロパティ編集_プロパティの値のコピー／ペースト

赤色の(1)で表示した部分を説明に沿って直接行います。
 黒の四角形(2)で表示した部分は追加説明及び参考事項です。

- ① [Designer] 最初のセルに '田中' を入力します。
- ② [Control + C] キーを押して値をコピーします。
- ③ 入力した同一値を他の行にも適用するために、他のセルを選択します。この例題では、最初のセルを除いた残りのセルをすべて選択しました。このように選択した後、[Control+V] キーを押すと、選択したセルに同一の内容がコピーされます。

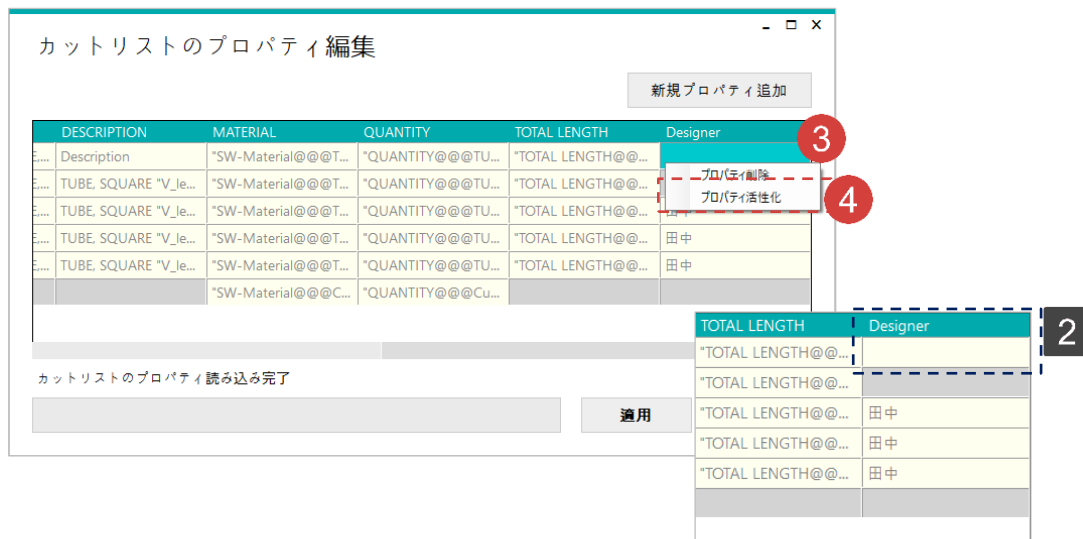
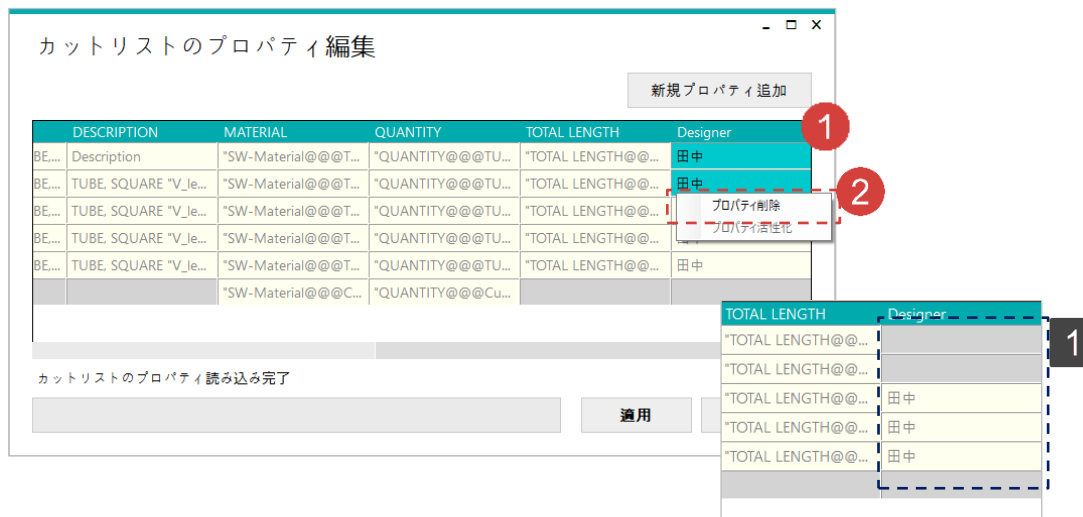


カットリストのプロパティ編集_プロパティの削除／活性化

赤色の(1)で表示した部分を説明に沿って直接行います。
黒の四角形(1)で表示した部分は追加説明及び参考事項です。

- 1 プロパティを削除するために、[Designer]列の二つのセルをドラッグして右クリックします。この例題では、最初の行と2番目の行を選択しました。
- 2 [プロパティ削除] ボタンをクリックすると、次のイメージのようにセルの色がグレーに変更されます。
- 3 続いて [Designer] 列の最初のセルを選択してマウスを右クリックします。
- 4 [プロパティ活性化] ボタンをクリックしてプロパティを活性化します。

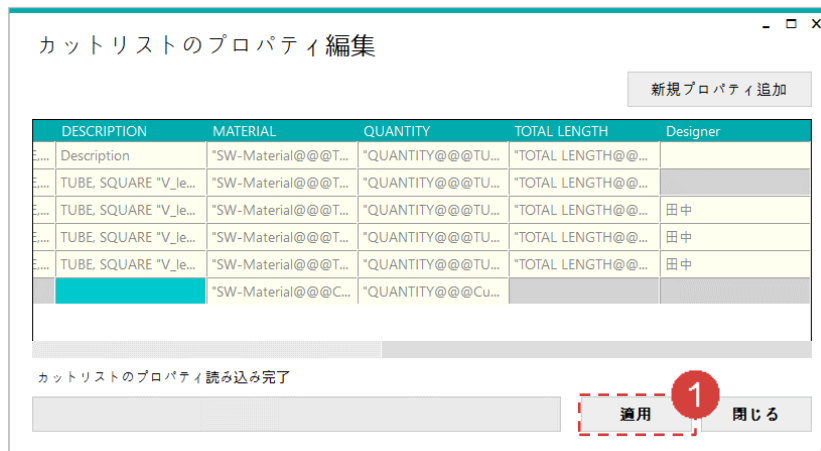
- 1 グレーエリアはプロパティが非活性化されている状態です。
- 2 活性化されている状態です。



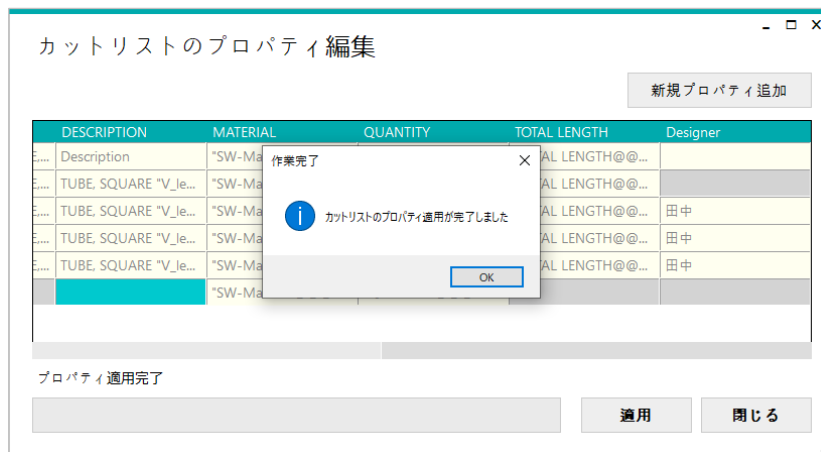
カットリストのプロパティ編集_プロパティ適用

赤色の(1)で表示した部分を説明に沿って直接行います。
 黒の四角形(1)で表示した部分は追加説明及び参考事項です。

1 [適用] ボタンを押して設定を実際のモデルに適用します。



1 適用が完了すると次のようにウィンドウが開きます。



カトリストのプロパティ編集_結果値の比較

赤色の(1)で表示した部分を説明に沿って直接行います。
黒の四角形(1)で表示した部分は追加説明及び参考事項です。

1 [カトリストのプロパティ編集] で設定した状態です。

SOLIDWORKSでカトリストのプロパティパネルを開いて値が適用されているか比較してみます。

DESCRIPTION	MATERIAL	QUANTITY	TOTAL LENGTH	Designer
Description	"SW-Material@@@T...	"QUANTITY@@@TU...	"TOTAL LENGTH@@...	
TUBE, SQUARE "V_le...	"SW-Material@@@T...	"QUANTITY@@@TU...	"TOTAL LENGTH@@...	
TUBE, SQUARE "V_le...	"SW-Material@@@T...	"QUANTITY@@@TU...	"TOTAL LENGTH@@...	田中
TUBE, SQUARE "V_le...	"SW-Material@@@T...	"QUANTITY@@@TU...	"TOTAL LENGTH@@...	田中
TUBE, SQUARE "V_le...	"SW-Material@@@T...	"QUANTITY@@@TU...	"TOTAL LENGTH@@...	田中
	"SW-Material@@@C...	"QUANTITY@@@Cu...		

TUBE, SQUARE 40.00 X 40.00 X	プロパティ名	タイプ	値/テキスト表現	評価値
TUBE, SQUARE 40.00 X 40.00 X	1 LENGTH	テキスト	"LENGTH@@@TUBE, SQUARE 40.00 X 40.00 X 4.00	1540
TUBE, SQUARE 40.00 X 40.00 X	2 ANGLE1	テキスト	"ANGLE1@@@TUBE, SQUARE 40.00 X 40.00 X 4.00	45°
TUBE, SQUARE 30.00 X 30.00 X	3 ANGLE2	テキスト	"ANGLE2@@@TUBE, SQUARE 40.00 X 40.00 X 4.00	45°
TUBE, SQUARE 30.00 X 30.00 X	4 DESCRIPTION	テキスト	Description	Description
Cut-List-Item11	5 MATERIAL	テキスト	"SW-Material@@@TUBE, SQUARE 40.00 X 40.00 X	材料 <指定なし>
	6 QUANTITY	テキスト	"QUANTITY@@@TUBE, SQUARE 40.00 X 40.00 X 4.	4
	7 TOTAL LENGTH	テキスト	"TOTAL LENGTH@@@TUBE, SQUARE 40.00 X 40.0	13400
	8 Designer	テキスト		
	9 <新規プロパティ入力>			

1 1番目のカトリストのプロパティ編集の設定と
SOLIDWORKSのカトリストのプロパティの値です。

2 2番目のカトリストのプロパティ編集の設定と
SOLIDWORKSのカトリストのプロパティの値です。

3 3番目のカトリストのプロパティ編集の設定と
SOLIDWORKSのカトリストのプロパティの値です。

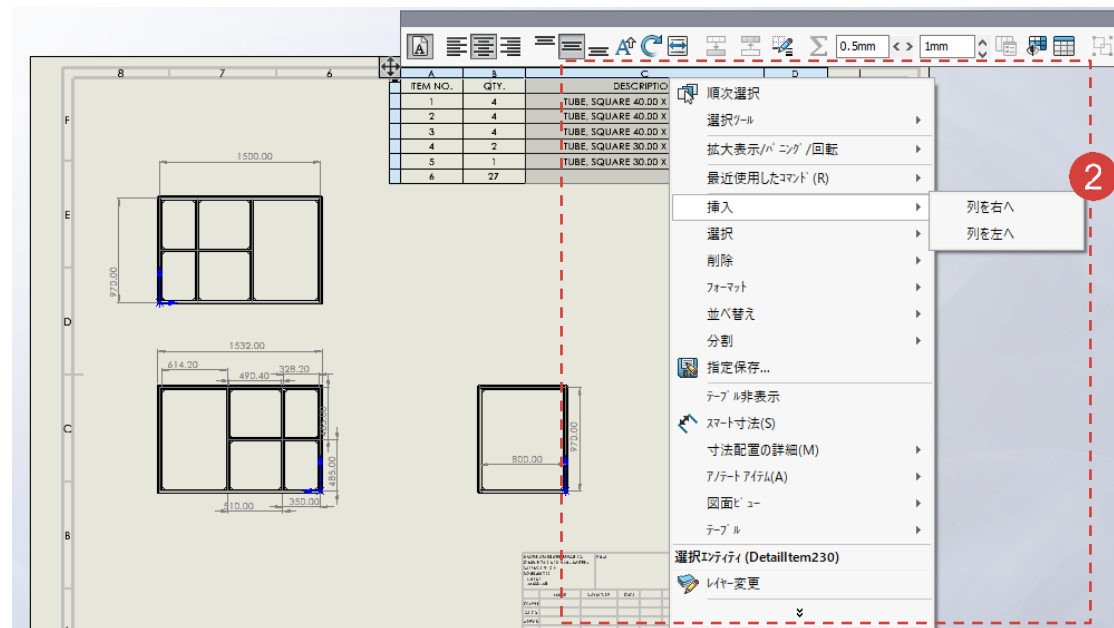
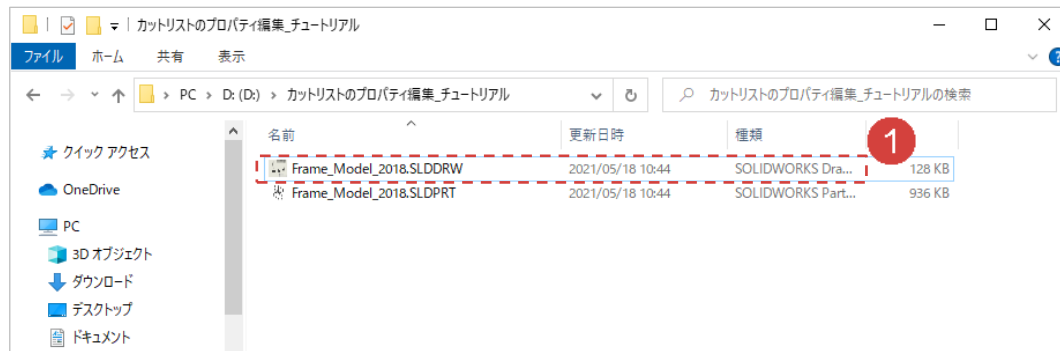
TUBE, SQUARE 40.00 X 40.00 X	プロパティ名	タイプ	値/テキスト表現	評価値
TUBE, SQUARE 40.00 X 40.00 X	1 LENGTH	テキスト	"LENGTH@@@TUBE, SQUARE 40.00 X 40.00 X 4.00	1010
TUBE, SQUARE 40.00 X 40.00 X	2 ANGLE1	テキスト	"ANGLE1@@@TUBE, SQUARE 40.00 X 40.00 X 4.00	45°
TUBE, SQUARE 30.00 X 30.00 X	3 ANGLE2	テキスト	"ANGLE2@@@TUBE, SQUARE 40.00 X 40.00 X 4.00	45°
TUBE, SQUARE 30.00 X 30.00 X	4 DESCRIPTION	テキスト	TUBE, SQUARE "V_leg@Square tube 40 X 40 X 4(6)	TUBE, SQUARE 40.00 X 40.
Cut-List-Item11	5 MATERIAL	テキスト	"SW-Material@@@TUBE, SQUARE 40.00 X 40.00 X	材料 <指定なし>
	6 QUANTITY	テキスト	"QUANTITY@@@TUBE, SQUARE 40.00 X 40.00 X 4.	4
	7 TOTAL LENGTH	テキスト	"TOTAL LENGTH@@@TUBE, SQUARE 40.00 X 40.0	13400
	8 <新規プロパティ入力>			

TUBE, SQUARE 40.00 X 40.00 X	プロパティ名	タイプ	値/テキスト表現	評価値
TUBE, SQUARE 40.00 X 40.00 X	1 LENGTH	テキスト	"LENGTH@@@TUBE, SQUARE 40.00 X 40.00 X 4.00	800
TUBE, SQUARE 40.00 X 40.00 X	2 ANGLE1	テキスト	"ANGLE1@@@TUBE, SQUARE 40.00 X 40.00 X 4.00	0°
TUBE, SQUARE 30.00 X 30.00 X	3 ANGLE2	テキスト	"ANGLE2@@@TUBE, SQUARE 40.00 X 40.00 X 4.00	0°
TUBE, SQUARE 30.00 X 30.00 X	4 DESCRIPTION	テキスト	TUBE, SQUARE "V_leg@Square tube 40 X 40 X 4(9)	TUBE, SQUARE 40.00 X 40.
Cut-List-Item11	5 MATERIAL	テキスト	"SW-Material@@@TUBE, SQUARE 40.00 X 40.00 X	材料 <指定なし>
	6 QUANTITY	テキスト	"QUANTITY@@@TUBE, SQUARE 40.00 X 40.00 X 4.	4
	7 TOTAL LENGTH	テキスト	"TOTAL LENGTH@@@TUBE, SQUARE 40.00 X 40.0	13400
	8 Designer	テキスト	田中	田中
	9 <新規プロパティ入力>			

カトリストのプロパティ編集_結果値の比較

① Frame_Model_2018.SLDDRW ファイルを実行します。

② 図面の上の表を選択します。[カトリストテーブル] の [C]列 クリック – マウス右クリック – [挿入] – [列の右側] ボタンをクリックします。

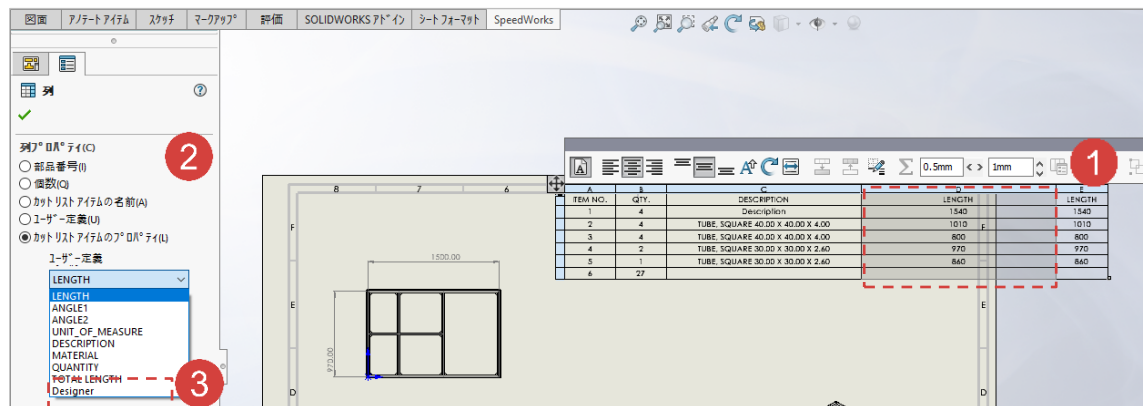


赤色の(1)で表示した部分を説明に沿って直接行います。
黒の四角形(2)で表示した部分は追加説明及び参考事項です。

カトリストのプロパティ編集_プロパティの応用事例

赤色の(1)で表示した部分を説明に沿って直接行います。
 黒の四角形(1)で表示した部分は追加説明及び参考事項です。

- 1 [D]列 クリックして列を選択します。
- 2 [列プロパティ]-[テーブル項目プロパティ] をチェックします。
- 3 [ユーザー定義プロパティ]- [Designer] を選択します。



- 1 [Designer] 項目が追加されているカトリストテーブルの状態です。

